

社会资本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月26日

計画の名称	環境にやさしいまちづくりのための下水道重点計画(防災・安全)											
計画の期間	令和05年度～令和09年度(5年間)											
交付対象	磐田市											
計画の目標	大規模災害を教訓に、市民生活に重要な役割を担う下水道施設の安全性向上を図る											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	674	A	674	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					(R05当初)	(R07末)	(R09末)	
1	令和9年度までに磐南浄化センターの地震時の機能確保率を約65%にする 磐南浄化センターの地震時の機能確保率 耐震化済施設数／総施設数（79施設）				63%	65%	65%	
2	令和9年度までに中継ポンプ場の地震時の機能確保率を約50%にする 中継ポンプ場の地震時の機能確保率 耐震化済施設数／総施設数（6施設）				0%	17%	50%	
3	令和9年度までに液状化地区の重要な幹線等におけるマンホールの地震時の機能確保率を約25%にする 液状化地区の重要な幹線等におけるマンホールの地震時の機能確保率 液状化地区の重要な幹線等における耐震化済マンホール数／液状化地区の重要な幹線等におけるマンホール総数				14%	20%	25%	

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	<input type="radio"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>

A 基幹事業																							
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況				
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	終末処理場	改築	磐南処理区	処理場（地震対策）	磐南浄化センター（耐震化）	磐田市	■	■	■	■	■	150					
	下水道総合地震計画																						
	A07-002	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	ポンプ場	改築	磐南処理区	処理場（地震対策）	中継ポンプ場（耐震化）	磐田市	■	■	■	■	■	124					
	下水道総合地震計画																						
	A07-003	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠（汚水）	改築	磐南処理区	耐震補強（地震対策）	マンホール耐震化	磐田市	■	■	■	■	■	400					
	下水道総合地震計画																						
												小計						674					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	44				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	44				
前年度からの繰越額 (d)	20				
支払済額 (e)	55				
翌年度繰越額 (f)	9				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 環境にやさしいまちづくりのための下水道重点計画（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②地域課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>

